取扱説明書

サングラス型ビデオカメラ

商品型番：SVC-188（エス・ブイ・シー）

※本機は充電池が内蔵されています。
ご使用になる前に必ず２時間以上充電をしてください。

このたびは Bearmax「サングラス型ビデオカメラ｜SVC-188」を
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読み下さい。

この説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しております。
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

© 株式会社クマザキエイム

■目次

■目次 …… 2
■使用上のお願い …… 2
■安全のために …… 3
■付属品を確かめる …… 4
■主な仕様 …… 4
■各部の名称 …… 5
■充電する …… 6〜7
■電源を入れる／録画を開始する …… 8
■録画を止める／電源を切る …… 8
■日時を設定する …… 9〜10
■テレビと接続する／録画ファイルを再生する …… 11
■データを管理する …… 12〜13
■ランプ表示について …… 14
■故障かな？と思ったら …… 15
■保証とアフターサービス …… 16

■使用上のお願い

プライバシー・肖像権について

本機の利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーとは、私生活をみだりに公開されないという法的保証ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権とは、みだりに他人から自らの容貌や姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

個人情報について

本機には、個人情報が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測な損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

免責事項

・記録された情報は、誤動作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化・消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害について、当社はその責任を負いません。

・本機の装着時にお客様のケガや損害が発生した場合におきましても、当社は責任を負いかねます。

■安全のために

※本製品は安全に十分配慮して設計されていますが、間違った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になる事があり危険です。
※事故を防ぐ為に次のことを必ずお守りください。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

【記号の意味】
△ の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
⃠ の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
● の記号は「しなければならない行為」を示します。

⚠ 警告

●交流100V以外の電圧では使用しない
付属のACアダプタは、自動車、船舶などの直流電源には使用しないで下さい。火災・故障の原因となります。

●コードをコンセントから抜く
雷が近づいたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●電源コードを傷つけない
コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●分解禁止
この機器を開けたり、改造しないでください。
火災・故障の原因になります。

●水ぬれ禁止
近くに水の入った花瓶などを置かないようにし、水がかかるような場所では使わないでください。
水などが中に入った場合、火災・感電の原因になります。

●風呂・シャワー室で使わない
漏電によって感電や発火の原因となります。

●ぬれ手禁止
ぬれた手で電源コードの抜き差しをしないでください。感電する恐れがあります。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む
差込が不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
傷んだプラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。

●点検・修理
万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください（有料）。
そのまま使用すると火災等の原因となります。

⚠ 注意

●温度の異常に高い場所で使用しない
内部温度が上昇し、火災・故障の原因になることがあります。

●調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い所や、油煙や湯気が当たるような場所に置かない
火災・感電・故障の原因になることがあります。

●ACアダプタをコンセントからはずす
長期間ご使用にならない場合、安全と節電のため、必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。

●移動するときは接続しているコードをすべて外す
コードが傷付き、火災・感電の原因となります。

●ACアダプタとUSBコードは付属のものを使用する
指定以外のACアダプタ、USBコードを使用すると、火災・故障の原因となります。

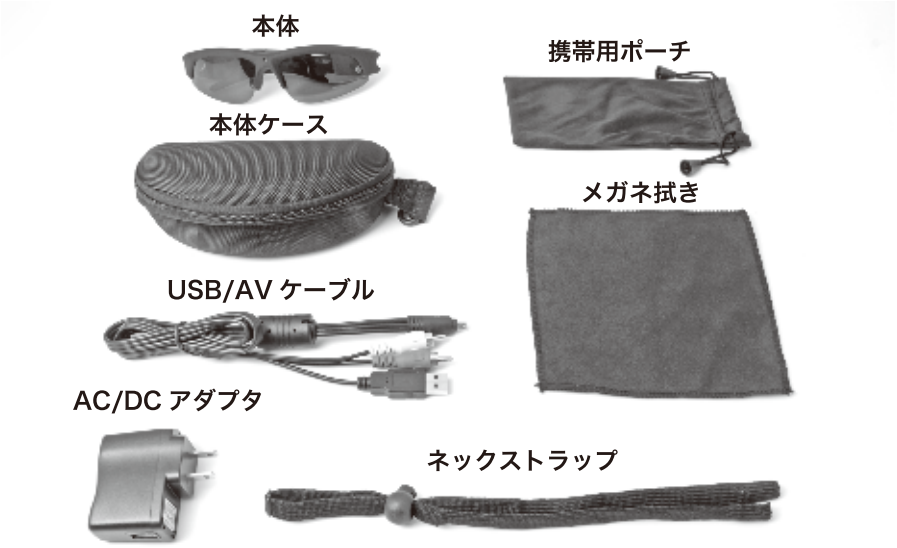
●直射日光や熱気を避ける
直射日光が当たる場所や暖房器具の近くに置かないでください。窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置したりすると、
キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。

●低温になる場所に放置しない
キャビネットの変形や故障の原因となります。

●電磁波妨害に注意
本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害により雑音が発生する場合があります。

■付属品を確かめる

下記、付属品が含まれています。



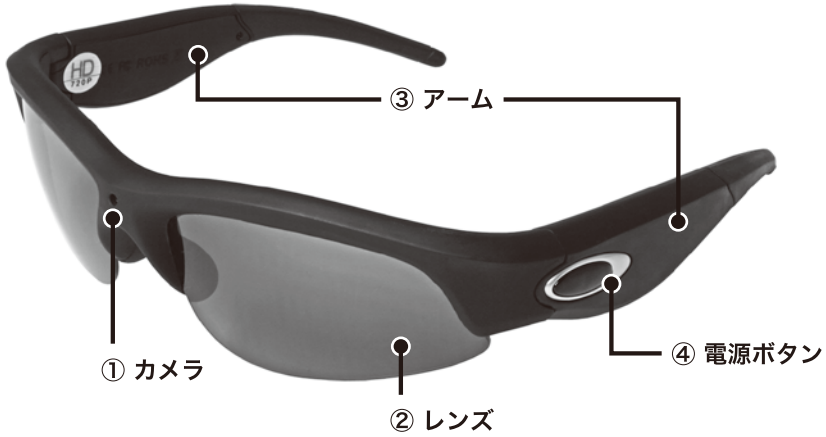
■主な仕様

電源	充電池：内蔵リチウムイオン電池 3.7V/330mAh AC/DC アダプタ：入力 AC100V 50/60Hz、出力 DC5V 1000mA
充電時間（約）	2 時間
連続再生時間（約）	1 時間
最大録画時間（約）	1 時間（被写体・環境光により異なります。）
ビデオ解像度	1280 x 720 pixels/24 ビット
記録フォーマット	AVI
ビデオ画面比率	16：9
音声	モノラル PCM 16 ビット
入出力端子	ミニ USB 8 ピン平型
メモリ	形式：内蔵、容量：4GB
対応 OS	Windows XP、Vista、7 ※Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
本体外形（約）	使用時：160×152×43mm、収納時：160 x 60 x 43mm
本体質量（約）	45 g
動作環境（約）	温度：0℃ ～40℃ 、湿度：20%～95%（結露なきこと）
付属品	本体、本体ケース、USB/AV ケーブル、AC/DC アダプタ、携帯用ポーチ、メガネ拭き、ネックストラップ、取扱説明書（本書）

※商品の仕様および外観は、製品の性能改善等のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

■各部の名称

【本体】



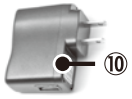
① カメラ
② レンズ
③ アーム
④ 電源ボタン
⑤ 電源 / アクセスランプ（緑）
充電 / アクセスランプ（赤）
⑥ リセットホール
⑦ マイク
⑧ USB 差込口
⑨ USB/ AV ケーブル
⑩ AC/DC アダプタ

【アーム（右）下側】

⑦ マイク
⑧ USB 差込口
⑥ リセットホール

【付属品】

⑨ USB/AV ケーブル



⑩ AC/DC アダプタ

【アーム（右）裏側】

⑤ 電源 / アクセスランプ（緑）
充電 / アクセスランプ（赤）

■充電する

※本体には充電池が内蔵されています。
ご使用になる前に必ず２時間以上充電してください。

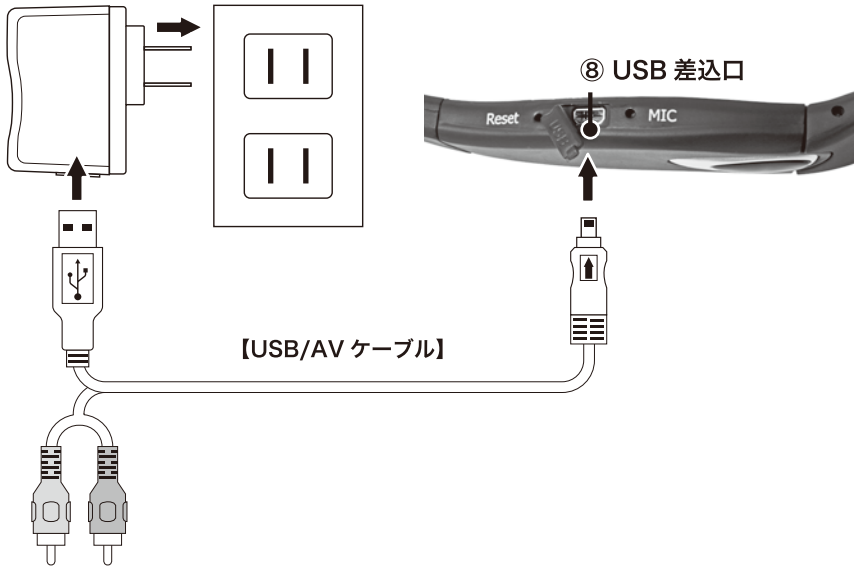
家庭用コンセントから充電する

1. 付属の AC/DC アダプタの USB コネクタに、USB/AV ケーブルを接続します。
2. 付属の AC/DC アダプタをご自宅のコンセントに差します。
3. 本体の電源を切った状態で、付属の USB/AV ケーブルの USB 差込口に差し込みます。
   本体の充電 / アクセスランプ（赤）が点灯し、充電を始めます。
   満充電時には充電 / アクセスランプ（赤）は消灯します。

【アーム（右）裏側】

⑤ 充電 / アクセスランプ（赤）

【AC/DC アダプタ】 **【家庭用コンセント】** **【本体アーム（右）下側】**



※充電中は動作いたしません。

■充電する（つづき）

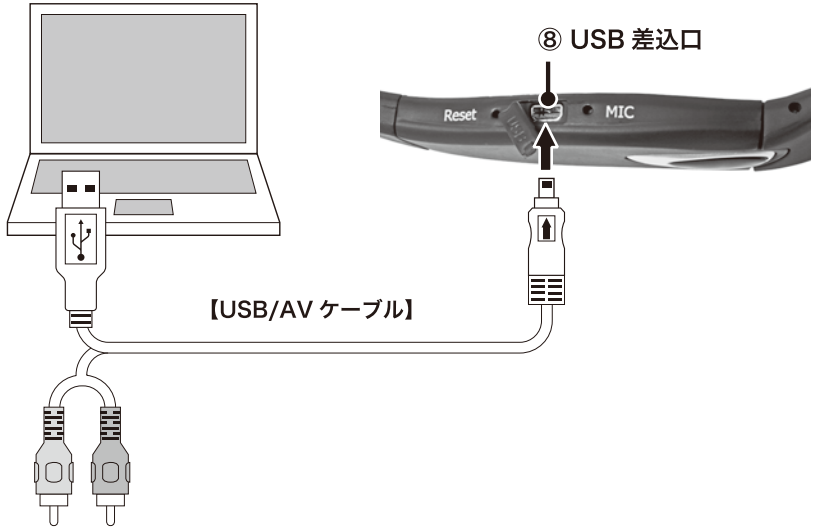
パソコンから充電する

1. 付属の USB/AV ケーブルをパソコンの USB コネクタに接続します。
2. 本体の電源を切った状態で、USB/AV ケーブルのもう一方を本体の USB 差込口に差し込みます。
   パソコンに接続すると本体の充電 / アクセスランプ（赤）が点灯し、充電を始めます。
   満充電時には充電 / アクセスランプ（赤）は消灯します。

【アーム（右）裏側】

⑤ 充電 / アクセスランプ（赤）

【ノートパソコン等】 **【本体アーム（右）下側】**



※充電中は動作いたしません。

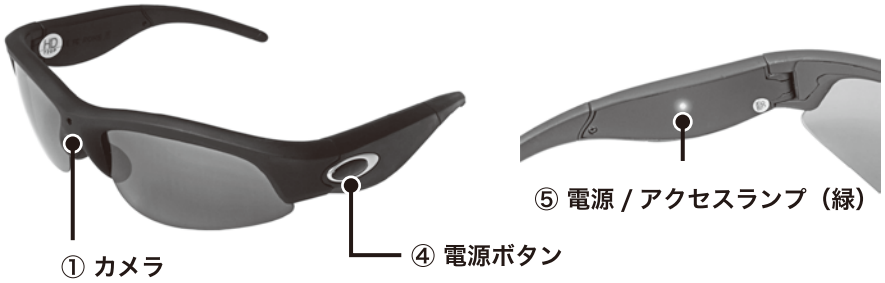
■電源を入れる／録画を開始する

1. 本体向かって右側にある電源ボタンを 3 秒以上押します。
2. 電源ボタン内側の電源 / アクセスランプ（緑）が点灯し、約 3 秒後に点滅にかわります。
3. 電源 / アクセスランプ（緑）の点滅が始まると録画が開始されます。

※連続して録画する場合は、約 15 分毎に 1 ファイルとしてデータが自動的に保存されます。

※録画ができない場合は、パソコンを使用して録画した映像を削除してください。（p.13「データを管理する」参照）

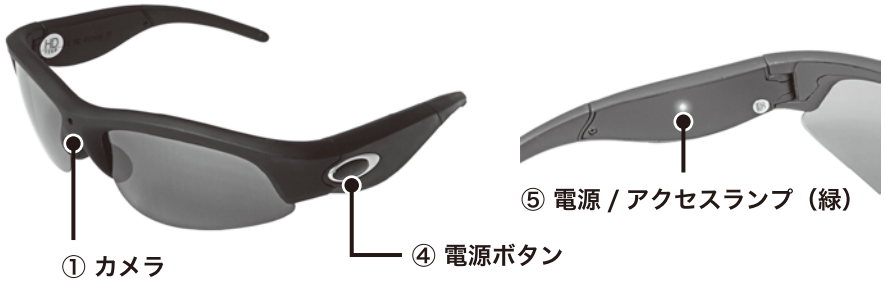
【本体】　【アーム（右）裏側】



■録画を止める／電源を切る

1. 録画中に電源ボタンを押すと電源 / アクセスランプ（緑）の点滅が止まり、録画されたファイルを保存します。その後、ランプが消灯して電源が切れます。
2. バッテリー残量が無くなる、またはメモリ容量が無くなった場合、電源 / アクセスランプ（緑）が 30 秒ほど早い点滅をし、電源が自動的に切れます。

【本体】　【アーム（右）裏側】



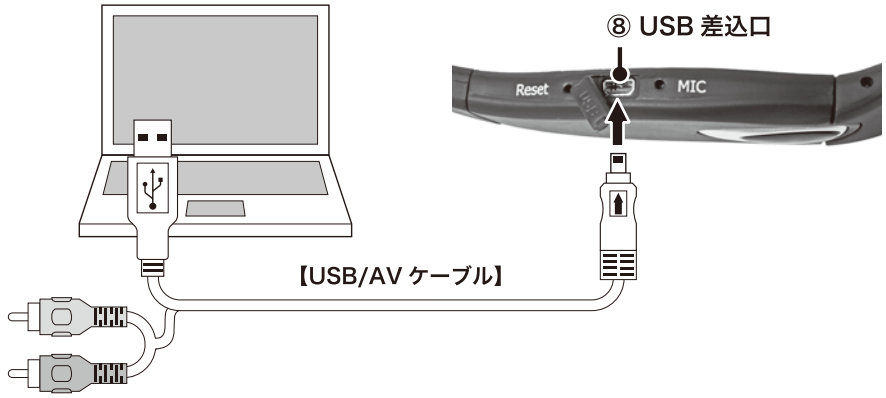
■日時を設定する

※日時を設定するには、パソコンとの接続が必要となります。

1. 電源を切った状態で USB/AV ケーブルを使い、本体をパソコンに接続します。

※パソコンに接続すると、充電 / アクセスランプ（赤）が点灯し充電が始まります。

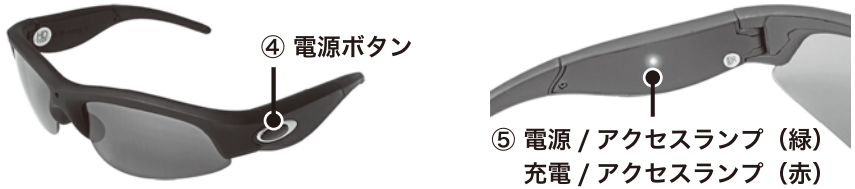
【ノートパソコン等】　【本体アーム（右）下側】



2. 電源ボタンを 3 秒以上押すと、電源 / アクセスランプ（緑）が点滅します。

※充電中は充電 / アクセスランプ（赤）も同時に点灯します。

【本体】　【アーム（右）裏側】



3. パソコンのコンピュータ画面よりリムーバルディスクを選択し、Enter key を押し、ファイル内の “computer current date and time setting” を選択します。

■日時を設定する（つづき）

4. “computer current date and time setting” フォルダ内の 1time.txt ファイルを開き、日時の変更を行います。
   変更には “yyyy.mm.dd hh:mm:ss” となります。
   ※日付と時間の間には空白があります。

5. 日時を画面に表示する場合は、“yyyy.mm.dd hh:mm:ss” の後に空白を開け、“Y” を入力します。反対に日時表示を隠す場合は “N” を入力してください。
   例）日時を表示する場合　　2013.03.22 18:02:24 Y
   　　日時を非表示する場合　2013.03.22 18:02:24 N

6. ファイルを上書き保存し、フォルダを閉じます。

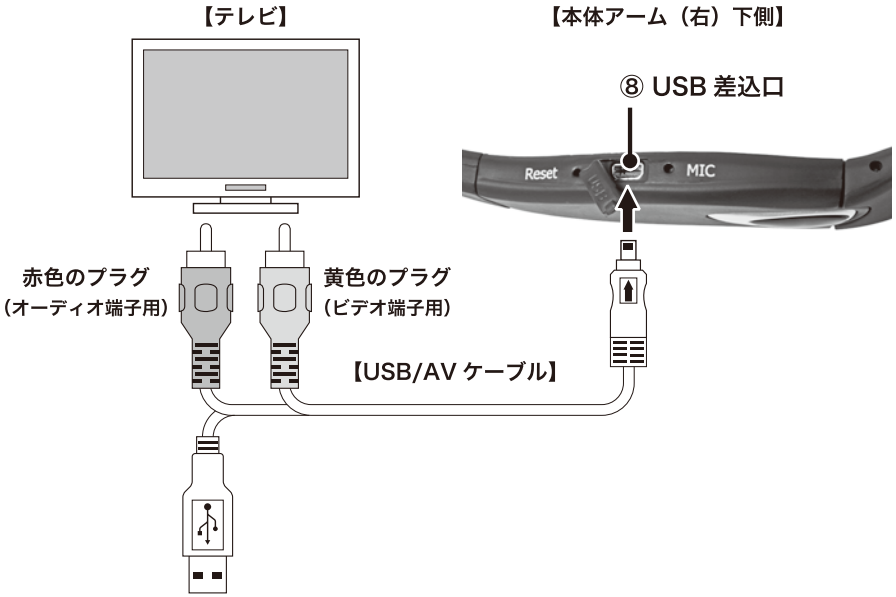
7. 時刻の簡単設定
   7.1　パソコンの日時と同期させる事により、簡単に日時の設定ができます。
   7.2　パソコンの日時と同期させるには、“computer current date and time setting” フォルダ内の time.bat ファイルを起動させます。
   7.3　ファイル起動後は “Successful” と表示が出た後、ファイルは自動的に消えます。
   　　※日時の画面表示の有無は上記手順 5. と同じです。

■テレビと接続する／録画ファイルを再生する

1. 接続の仕方

本体と USB/AV ケーブルを接続した後、本体の電源を入れます。
USB/AV ケーブルのアナログ端子をテレビの入力端子に接続します。
接続端子に合わせてテレビの入力切替をしてください。

※黄色のプラグ：ビデオ端子用　赤色のプラグ：オーディオ端子用



2. 再生方法

本体の電源を入れた状態で、
USB/AV ケーブルを接続すると自動的に
テレビ画面に映像が表示されます。

2.1　テレビ画面に映像が表示された状態で
　　電源ボタンを一度押すと、
　　録画されたファイルが再生されます。
2.2　再生中に電源ボタンを押すと、一時停止となります。
2.3　電源ボタンを 2 秒以上押すと次のファイルへ変わります。
2.4　ファイルが何もない場合は、画面に NO IMAGE と表示されます。

※何も操作をしない状態で約 3 分たちますと、本体の電源が自動的に切れます。

■データを管理する

1. パソコン動作環境

1.1　CPU 500MHz 以上

1.2　対応 OS：Windows XP、Vista、7

※Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

1.3　USB ポートがある事

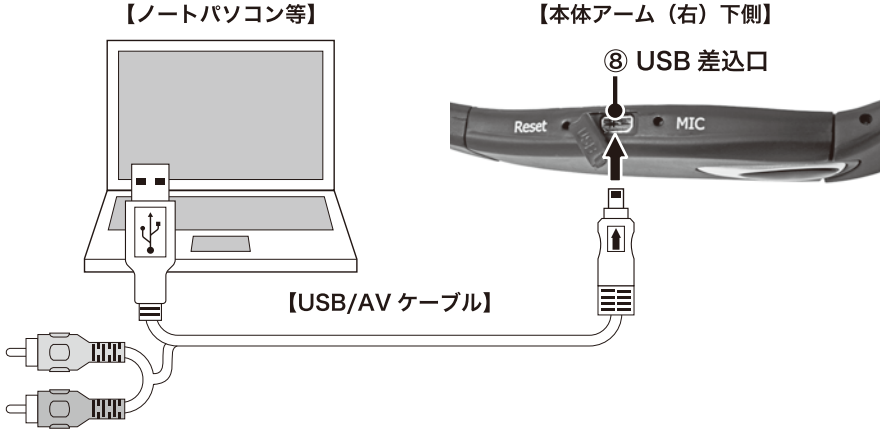
1.4　最低 512MB のメモリがある事

2. ストレージモード（Win7 の場合）

本機は、録画したデータをパソコンで管理することができます。

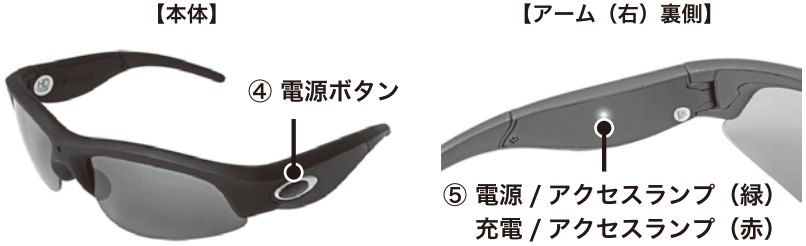
2.1　電源を切った状態で USB/AV ケーブルを使い、本体をパソコンに接続します。

※パソコンに接続すると充電 / アクセスランプ（赤）が点灯し、充電が始まります。



2.2　電源ボタンを 3 秒以上押し、電源 / アクセスランプ（緑）が点滅します。

※充電中は充電 / アクセスランプ（赤）も同時に点灯します。



■データを管理する（つづき）

2.3　初回時は自動的に USB ドライバーがインストールされ、本体がストレージとして認識されます。
ドライバーがインストールされた以降は本体とパソコンを接続後、電源を入れるとリムーバルディスクが表示されストレージとして認識されます。

2.4　録画をした動画を再生する場合は、リムーバルディスクより、DCIM フォルダをクリックし、ファイル（拡張子 .avi）を再生します。

※お持ちのパソコンにはファイル（拡張子 .avi）を再生できるソフトが必要です。

2.5　録画をした動画を、リムーバルディスクからコピーすることによりパソコンのハードディスクに保存することができます。

2.6　録画した動画を消去する場合は、リムーバルディスクの DCIM フォルダにあるデータを削除してください。

※録画した動画を消去する場合は、あらかじめ内蔵メモリにあるデータをパソコンのハードディスクにバックアップしてください。

2.7　本体をパソコンから安全に取り外すには、パソコンのデスクトップの右下にある▲ボタンをクリックし、「ハードウェアを安全に取り外す」をダブルクリックします。

【パソコンのデスクトップ右下部】

さらにリムーバルディスクをダブルクリックすると、「ハードウェアの取り外し - コンピュータから安全に取り外すことができます」というメッセージが表示され、本体を安全に取り外すことができます。

※メッセージが表示されまで、本体と USB/AV ケーブルをパソコンから取り外さないでください。録画した動画が消える場合があります。

※メッセージが表示されない場合は、パソコンの電源を切ってから、本体と USB/AV ケーブルをパソコンから取り外してください。

■ランプ表示について

電源 / アクセスランプ（緑）、充電 / アクセスランプ（赤）の動作は、以下の通りです。

1. 電源 ON
電源ボタンを 3 秒以上押すと電源 / アクセスランプ（緑）が点灯します。
約 5 秒後に早い点滅、その後ゆっくりとした点滅が始まり、録画が始まります。

2. 電源 OFF
録画している状態（電源 / アクセスランプ（緑）が点滅している状態）で、電源ボタンを 3 秒以上長く押すと、電源 / アクセスランプ（緑）が消え、電源が消えます。

3. 録画
電源 / アクセスランプ（緑）が点灯中は録画ストップしています。
電源 / アクセスランプ（緑）がゆっくり点滅している場合は録画しています。

【本体】

【アーム（右）裏側】

4. メモリー容量が無い場合
容量がいっぱいになり、これ以上録画できない場合は、電源 / アクセスランプ（緑）が約 30 秒間早く点滅し、その後電源が切れます。

5. 充電残量が無い場合
充電残量が無くなった場合、電源 / アクセスランプ（緑）が約 30 秒間早く点滅し、その後電源が切れます。

6. 充電中
本体と AC/DC アダプタまたは、パソコンと接続した場合、充電 / アクセスランプ（赤）が点灯し、充電を始めます。満充電時には充電 / アクセスランプ（赤）は消えます。

7. ストレージモード
ストレージモードでは、電源 / アクセスランプ（緑）と充電 / アクセスランプ（赤）が共に点灯します。

■故障かな？と思ったら

発売元にご相談になる前に、もう一度下記内容をご確認ください。
ご不明な点がある時は、保証書にある発売元へお問い合わせください。

症状	対処方法
電源がつかない	・付属の AC/DC アダプタを使用して充電してください。（p.6 参照）
本体が動かない	・USB 端子の横側にある、リセットホールを先の尖った棒で押して下さい。(p.5 参照)
自動的に電源が切れる	・充電残量不足：付属の AC/DC アダプタを使用して充電してください。（p.6 参照） ・メモリ容量不足：必要の無くなったデータをパソコンに移動または削除して下さい。(p.13 参照)
パソコンとの接続時に認識しない	・本体の電源を入れて下さい。(p.8 参照) ・パソコン本体が USB をサポートしていない場合は、パソコンのドライバーをアップデートしてください。
録画ができない	・本体のメモリ容量を確認してください。容量不足の場合は、必要の無くなったデータをパソコンに移動または、削除してください。(p.13 参照)
テレビと接続したときに映像が再生できない	・本体のメモリ容量が不足している可能性があります。パソコンに接続して、必要の無くなったデータを削除してください。(p.13 参照)
本体が 1 分以上何も反応しない	・本体のリセットホールを先の尖った棒で押して下さい。（p.5 参照）